

アル・アクサ洪水第703日目：アンサールッラーのドローンがラモン空港を攻撃、イスラエルがガザ市作戦を拡大

Palestine Chronicle、2025年9月7日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでの残虐な虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

*ガザでイスラエル軍に殺害された5歳の少女を描いたカウテル・ベン・ハニア監督の強烈な映画『ヒンド・ラジャブの声』が、ベニス映画祭で23分間のスタンディング・オベーションを受け、銀獅子賞を受賞した。

*グローバル・スムード船団のマグレブ支部は日曜日に予定していたチュニジア出航を水曜日に延期した。マグレブ支部の船は、スペインとイタリアから出航する船と合流し、みんなでパレスチナ封鎖解除を目指してガザへ向かう。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降のイスラエル軍の攻撃に犠牲者は、死者64,368人、負傷者162,367人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

9月8日 1:45am (パレスチナ時間)

*パレスチナ・クロニクル：英政府から「テロ団体」と指名された「パレスチナ・アクション」への活動禁止措置に抗議し、ガザ・ジェノサイドに反対する大規模デモが9月6日に起き、ロンドン警察はほぼ200人を逮捕した。

9月8日 1:35am

*ハマス声明：ハマスは、仲介者を通じて停戦合意に向けた米の提案を受け取ったと述べ、イスラエル軍に侵略を終えるのに貢献する動きなら歓迎し、戦争終結の明瞭な宣言と引き換えに人質全員を解放することを協議する交渉テーブルに直ちに着く用意があると表明した。ハマスは、人質・捕虜の解放、イスラエル軍の完全撤退、ガザ回廊を管理する独立委員会の

設置などを含む合意を交渉する容易があると言った。ハマスは、過去のイスラエルの裏切りの経験から、その繰り返しを防ぐために、イスラエルが合意を確実に守るという拘束力がある保証が必要だと言った。声明はさらに、米国提案がパレスチナ人民の要求を満たす包括的な合意へと発展させるために、ハマスは仲介者と絶えず連絡を取り合うと付言した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ市北東部のシェイフ・ラドワン地区の住宅ビルを破壊した。

9月7日 11:57 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日のアクシオスのネット・ニュースによれば、スティーヴン・ウィトコフ米特使はハマスに新提案を送っていた。それは、トランプの「人質全員解放すれば、ハマスに良いことが起きる」という発言のことで、人質全員を解放すればイスラエルにガザ市占領攻撃をやめさせるという提案である¹。

9月7日 11:18 pm

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告では、今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で62人のパレスチナ人が死亡した。そのうち49人はガザ市と回廊北部の死亡者である。

*アル・ジャジーラ：イスラエルのガザ市北部のアハメド・ヤシン通りへの空爆で、パレスチナ人1人が死亡し、数人が負傷した。

9月7日 9:43 pm

*トランプ：私は私の提案を受け入れないと重大な結果になるぞとハマスに警告する。これは私の最後の警告である。イスラエルは私の条件に合意した。残るはハマスの合意だけである。我々はみんな人質の家庭への帰還と戦争終結を望んでいる。

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告では、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で52人のパレスチナ人が死亡した。そのうち48人がガザ市と回廊北部に死亡者である。

*カン：政府は米国政府の停戦提案に同意した。政府は、米のガザ戦争終結枠組みはイスラエルの要求した条件と一致していると述べた。

*アクシオス：2つの情報源によれば、ウィトコフ特使は、先週、人質解放すれば停戦させるという新提案をハマスに送った。

9月7日 9:29 pm

*パレスチナ・クロニクル：イタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣は厳重な護衛つきで、イスラエル・パレスチナ人町ウンム・アル・ファムを急襲し、さらなる家屋解体を要求した。ウンム・アル・ファム当局は、これを住民を脅迫する挑発だと非難した。

9月7日 8:27 pm

*アル・カッサム旅団：我々は8月31日に、ガザ市のアッザイトゥーン地区のアッシディキン・モスク付近の仕掛けた地雷でイスラエル軍用車両数台を破壊した。

*アンサールッラー軍事部門報道官：我々はイスラエルの複数地点に対してドローン攻撃を行った。一つのドローンはラモン空港に着弾し、航空運航をストップさせた。3つのドローンはネゲフの重要軍事施設を打撃した。4つ目のドローンはアシュケロンの軍事施設を打撃した。報道官は航空会社にパレスチナ占領地（イスラエル）の空港は危険だから使用するなと警告した。彼は、「どんな結果を招こうとも」ガザ支援の攻撃を続けると宣言した。

*パレスチナ・メディア：ガザの市民防衛団の報告では、イスラエル軍のガザ市攻撃で、完全破壊された建物は50棟以上で、部分破壊した建物は100棟になる。

*パレスチナ・クロニクル：アンサールッラーの軍事的・政治的攻勢が拡大したため、イスラエルの地域情勢展望を変化させ、イエメンを予想外の抵抗中心部とした。ラムジー・バラードとロマンナ・ルビオの[小論](#)を読みたい。

9月7日 5:22 pm

¹ ハマスは、トランプ発言をいつもの思い付き発言で実質性がないと見たが、イスラエル軍のガザ撤退と救援物資のガザ搬入を含み、イスラエルが停戦合意を確実に守るという保証があるなら、受け入れると言った。

*パレスチナ・クロニクル：アンサールッターがイエメンから発射したドローンが、今日、ラモン空港を直撃し、乗客が負傷し、イスラエル軍の主張の矛盾が露呈した。

9月7日 5:15 pm

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告では、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で、31人が死亡した。そのうち29人がガザ市に死亡者である。

*パレスチナ・メディア：救急隊の報告では、イスラエル軍のガザ市北部のアッシャティ地区の家への爆撃で、パレスチナ人1人が死亡し、数人が負傷した。

*ハマス声明：イスラエル軍は数千人の避難民の避難所となっているガザ市西部のアル・ファラビ学校を砲撃した。彼らは国際社会の戦争終結の声を無視して、虐殺とジェノサイドを続けている。我々は国連、アラブ諸国、イスラム諸国に、パレスチナ人をジェノサイドと強制移住から保護する行動をとるように要望する。

9月7日 5:13 pm

*イスラエル軍ラジオ放送：イエメンから発射されたドローンがラモン空港を直撃し、負傷者2人がエイラートのヨセフタル病院へ搬送された。

*イスラエル軍ラジオ放送：軍の重大な失策でラモン空港を直撃したドローンを検知できなかった。空軍は、イスラエル領空に侵入して妨害されずに標的に命中したドローンを何故検知・迎撃できなかったかの調査を開始した。

*イスラエル軍ラジオ放送：軍の情報当局によれば、イエメンのドローンがイスラエル南部のラモン空港の到着ロビーに着弾した。カンの報道によれば、イエメンから発射されたドローンがナカブ地区に着弾して、負傷者が出た。

*アル・ジャジーラ：イスラエルはガザ市のアッドラジ地区を空爆した。

*ネタニヤフ首相府：ネタニヤフ首相は、軍はガザ市入口と内部で作戦を展開し、10・7の「エリート戦闘員」を殺害しているのだと言った。首相は、ガザ市の高層住宅ビル群を「テロリストのインフラとして破壊する」と宣言し、民間人が「安全な場所」に避難できるように「人道支援地区」を設けていると主張した。しかし、首相と首相府はそう主張しているが、イスラエル軍のガザ回廊攻撃には避難民テントも含まれている。

*ハマス声明：我々はエジプトへ代表団を送り、そこでパレスチナ各派や関係人物らと会談を行い、イスラエルのガザ・ジェノサイド戦争の終結や西岸地区とエルサレムの情勢悪化阻止に向けた民族ロードマップを協議した。

*イスラエル軍ラジオ放送：軍は、イエメンからドローン3機が発射されてシナイ半島上空に入ったのを検知し、迎撃作業を開始した。

*チャンネル12：中央統計局の報告によれば、予備役兵が任務の長期化のために多大な損失を被っている。予備役兵の家庭の3分の1が兵役関連の経済的困難に直面している。

9月7日 1:37 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、イスラエル軍はガザ市への攻撃を激化し、避難民家族の殺害、住宅高層ビルの破壊、南方への強制避難移動命令の発令を続けた。一方、飢餓による死亡者も増えている。

9月7日 1:30 pm

*パレスチナ・メディア：病院関係者によれば、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で21のパレスチナ人が死亡したが、そのほとんどはガザ市の死亡者である。

*デイリー・テレグラフ：データ収集・分析のリサーチ会社 YouGov の世論調査では、英国人の45%は、イスラエルはパレスチナ人をナチスがユダヤ人に行ったのと同じ扱いをしていると思っている。英国の若者の49%は、イスラエル支持派と一緒にいるのに不安を感じている。英国の若者の58%は、イスラエルやその支持者が民主主義に悪影響を与えていると思っている。英国の若い有権者のわずか31%だけが、イスラエルがユダヤ人国として存続する権利を有するのを支持している。

*パレスチナ・メディア：パレスチナ系イスラエル人が多く居住するウンム・アル・ファム市当局は、イタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣の挑発的な市への急襲的訪問を非難し、大臣が古いアラブ人町や市を建設許可証がないことを口実にして破壊や制限する政策の延長だと言った。

*ガザ保健省：この24時間で飢餓による栄養失調で子ども3人を含む5人が死亡した。これで飢餓による死亡者数は、子ども138人を含む387人となった。

*パレスチナ・メディア：救急隊によれば、ガザ市のアル・ワファ病院付近の避難民テントへのイスラエル軍の砲撃で、数人のパレスチナ人が負傷した。

*イエディオト・アハロト：エヤル・ザミール参謀総長は、例え部分的なものであっても捕虜交換合意を締結するようにと、政治指導部に勧告した。

9月7日 11:19am

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルが「ギデオンの戦車2」作戦のもとでガザ市破壊を続ける中で、パレスチナ抵抗グループは、イスラエルの犯罪行為への反撃として、ガザ回廊周辺地域のネティヴォト地区と入植地へロケットを発射した。

9月7日 11:03am

*イエディオト・アハロト：イスラエルは「ギデオンの戦車2」という作戦名を、戦争の新たな段階を表す名称に変更することを検討している。軍の推定によると、戦争開始から2年近く経過した現在でも、監視技術を保持し運用している。国防当局は、ガザ市の高層住宅ビルの破壊で、100万人程度の住民が南へと避難移動するものと期待している。エヤル・ザミール参謀総長は政治指導者たちに、ガザ市攻撃軍事行動の中で人質が無事に生き延びる保証はないと語った。

*チャンネル12：政府は今日夕方に予定している会議を極秘の地下室で行うことを決定した。

*チャンネル12：イタマル・ベン・グヴィール国家安全保障大臣は、イスラエル警察と国境警備隊の護衛で、イスラエルのパレスチナ人の社会的、文化的、経済的中心地であるウンム・アル・ファムを威嚇訪問した。

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル軍作戦局長は、軍はガザ市への侵攻を進めているが、これがハマスに対する決定的勝利になるという保証はないと述べた。

9月7日 6:43am

*人権団体声明：ユーロ地中海人権モニターは、イスラエルが都市消滅政策の強化し、住民を孤立させ、追い出すために、意図的にガザ市の通信インフラを破壊していると非難した。イスラエル軍の住宅高層ビルへの継続的爆撃によって、ガザ市の通信・インターネットのネットワークが壊滅危機の瀕していると指摘した。ガザ地元企業は高層住宅ビルの屋上に重要な通信技術機器を設置していたので、高層住宅への集中的攻撃が通信部門の脅威となるのだ。さらに、残存の通信・インターネット・インフラへの攻撃を強め、住民の孤立化と強制移住を強いている。ユーロ地中海人権モニターは、通信遮断は医療・救援活動にも深刻な影響を与え、真実が外界に伝わるのを阻止すると付言した。

9月7日 6:41am

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はガザ市の避難民の収容所となったアル・ファラビ学校を空爆し、8人のパレスチナ人が死亡し、数人が負傷した。

9月7日 3:45am

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はガザ市の避難民の小屋やテントを空爆し、少なくとも子ども4人を含む11人が死亡した。ガザ市西部のアル・リマル地区の避難民テントへの別個の空爆でも子ども2人が死亡し、数人が負傷した。また、ガザ市のヤルムーク・スタジオ近くの、避難民主収容所となっていたアル・ファラビ学校を爆撃した。ガザ市北部のシェイフ・ラドワン地区のアル・ガザリ・ビルのアパートを空爆で、4人が死亡し、他に数人が負傷した。

9月7日 12:46am

*Walla（イスラエルのウェブサイト・ニュース）：軍の情報関係者によれば、軍はガザ市のタワー（高層住宅）の破壊を進め、「中断しない」意向である。

*イスラエル・メディア：イスラエルの人質家族会はネタニヤフ首相に、直ぐに交渉団を派遣して戦争終結と人質解放を実現するように要求した。

9月7日 12:40am

*パレスチナ・クロニクル：グローバル・スムード船団のマグレブ支部は日曜日に予定していたチュニジア出航を水曜日に延期した。マグレブ支部の船は、スペインとイタリアから出航する船と合流し、みんなでパレスチナ封鎖解除を目指してガザへ向かう。

9月7日 12:13am

*パレスチナ・クロニクル：国際社会の沈黙を許しておけば、それは無意識の絶対的なものになるかもしれない。サフィア博士、若きモハンマド、ソフィー・ショル、フサム・アル・マスリたちの勇気の一部でも持って、声を上げよう。そう訴えるキャシー・ケリーの[小論](#)を読みたい。

*パレスチナ・クロニクル：レバノンのヒズボラ武装解除の主張が何を意味するかを正しく理解するためには、まず武装解除に反対する主張に耳を傾け、それを武装解除主張者の視点と対比して検討しなければならない²。ロバート・インラケシュの[小論](#)を読みたい。

9月6日 11:41pm

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ市の建物の70%を破壊し、高層住宅を標的に破壊工作を進めている。このため多くの家族が何回も避難を繰り返し、安住の場がない。

*イスラエル・メディア：ベザレル・スモトリッチ財務大臣は、リクード党の閣僚たちが西岸地区にイスラエル主権を確立する計画を支持していると言った。彼はネタニヤフ首相に、「国民はあなたを支持するだろう」と言った。彼は、西岸地区にイスラエルの主権を確立することは、彼が「パレスチナ・テロ国家」と呼ぶものの樹立を防ぐと述べ、どのような意見があろうとも、そのような国家の樹立を許さないと誓った。

*パレスチナ・クロニクル：ガザで殺害された5歳の少女を描いたカウテル・ベン・ハニア監督の映画『ヒンド・ラジャブの声』は、23分間のスタンディング・オベーションを受け、ベニス映画祭の銀獅子賞を受賞した。

9月6日 10:16pm

*パレスチナ・メディア：病院関係者によれば、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で、67人のパレスチナ人が死亡、そのうち45人はガザ市とガザ回廊北部の死亡者。

*ハマス声明：我々は、他の抵抗勢力と共に、8月18日に仲介者が提示した停戦提案を受諾したことを再確認する。

² レバノン内閣は、反対閣僚が退席する中で、国内の武装勢力の完全武装解除計画を承認した。これはモザイク国家レバノンに対する米国の圧力によるもので、イスラエルのレバノンに対する領土的野心を支援するもの。